

【防災情報】栗原市のリエゾン・テックフォースの体制を切り替え(第8報)

～排水作業及び映像提供は継続中～

7月26日の低気圧による降雨で、三迫川流域の「照越(てるこし)川」において堤防決壊による浸水被害が発生したため、東北地方整備局では現在、排水ポンプ車3台(30m³/min級×2台、60m³/min級×1台)、Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)×1台を派遣し対応にあたっております。

これまで東北地方整備局では、リエゾンを延べ8人、TEC-FORCEを延べ9人派遣し、現地の排水作業状況の調査や宮城県、栗原市と打合せを行う等の活動を実施していましたが、今後の作業の方針について一定の目処が立ったことから、その体制を切り替えます。

北上川下流河川事務所の応援支部の注意体制については通常体制に切り替えますが、引き続き支部は継続し、排水ポンプ車による内水排除作業及びKu-SATによる映像提供などの支援を継続します。

なお、現在までの自治体への支援状況(中間報告)を取りまとめましたのでお知らせします。

1. 事務所体制

(応援支部)平成25年7月26日(金) 21:00 注意体制

(応援支部)平成25年7月29日(月) 19:00 通常体制(応援支部は継続)

2. 支援内容(7月29日19時00分以降)

(1)人的支援

リエゾン及びTEC-FORCEについて、24時間の常駐体制から、必要に応じて派遣する体制とする

(2)災害対策機械派遣

排水ポンプ車(30m³/min級) × 2台 継続中

排水ポンプ車(60m³/min級) × 1台 継続中

Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置) × 1台 継続中

※【リエゾン】とは:各自治体に対し、的確かつ迅速な災害対応支援を実施するため、「災害対策現地情報連絡員(リエゾン)」を被災市町村の災害対策本部等に派遣し、積極的に情報の収集及び提供を行う制度(平成19年12月創設)

※【TEC-FORCE(テックフォース)】の目的:大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公 共同体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する 技術的な支援を、国として円滑かつ迅速に実施することを目的とする。(平成20年5月創設)

※【Ku-SAT(ケーユーサット)】とは:緊急通信・災害復旧通信等、災害現場との通信の確保が必要となったときに、通信衛星 を中継し、災害現場から災害対策本部間の回線設定を行い、被災状況把握や復旧作業を円滑に行うために電話や被災地 映像を配信する機能を持っております。

3. 今後の見通し

新たな情報が入り次第、お知らせいたします。管内の情報は次のURLからご覧になれます。

○北上川下流河川事務所Webサイト URL【 <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/> 】

発表記者会:石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80 電話:0225-95-0194(代表)
副所長(企画) 佐藤 正明(内線205)
調査第一課長 山田 拓也(内線351)

～ 平成25年7月26日 低気圧に伴う降雨～
リエゾン・TEC-FORCE(テック・フォース)
を派遣し自治体を支援(中間報告)

※【リエゾン】 災害対策現地情報連絡員
※【TEC-FORCE(テック・フォース)】 緊急災害対策派遣隊

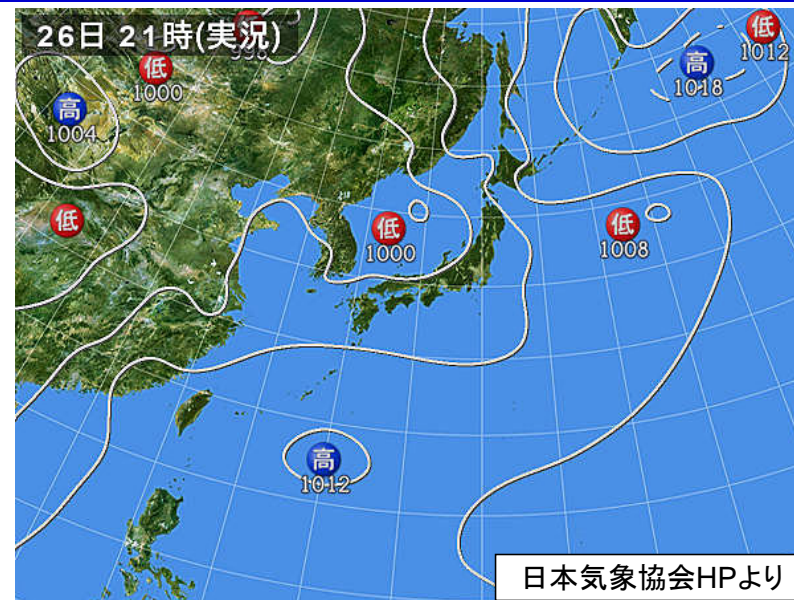
速報版に付き、今後情報が変更となる可能性があります。

低気圧に伴う出水の概要

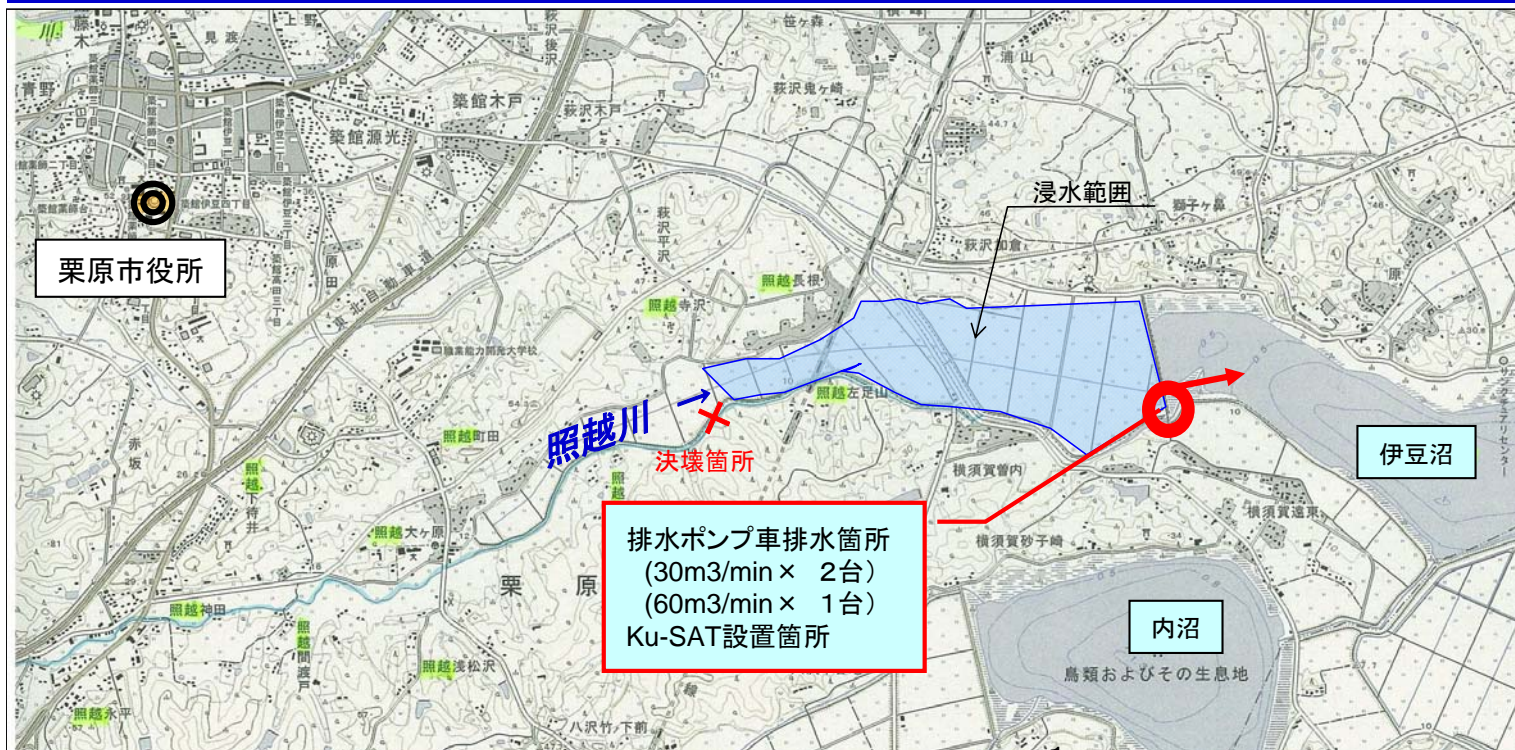
上空に寒気を伴った低気圧が日本海にあって東へ進み、低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、東北地方は広い範囲で大気の状態が非常に不安定となった。

26日00時から27日06時までの、主な地点の総雨量と最大1時間雨量

	総雨量	最大1時間雨量(起時)
栗原市築館	158.5	62.5 (26日 14時36分)
気仙沼	143.0	84.5 (26日 20時07分)
丸森町筆甫	123.5	86.0 (26日 11時55分)



三迫川流域 照越川の堤防決壊による浸水状況



照越川左岸 (決壊状況)
7月27日18時頃

7月28日8時30分に締切り完了

リエゾン活動状況(栗原市)

リエゾン

延べ8人を派遣
7/26 22:20～
(常時2名体制)

○支援内容

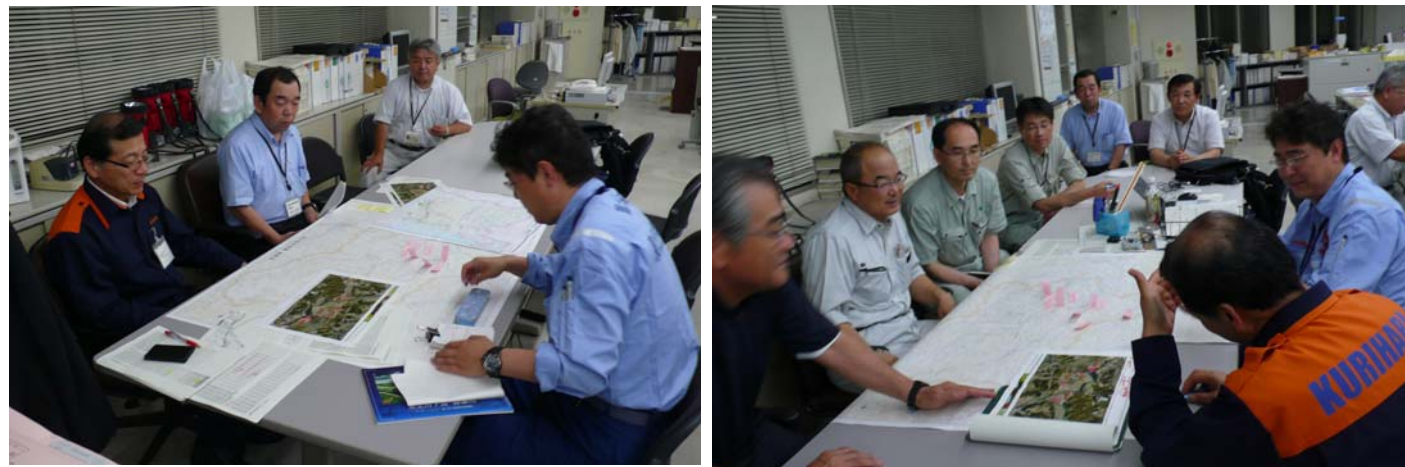
- ①栗原市の災害対策本部会議への出席
- ②TEC-FORCEの活動調整
- ③排水支援その他の調整



栗原市長参加の災害対策本部会議に出席

○時系列(リエゾン)

- 7/26 21:00 災害対策応援支部
注意体制
22:20 **第1陣(2名)** 栗原市着
- 7/27 08:30 栗原市災害本部会議出席
09:10 **第2陣(2名)** 栗原市着
13:45 第1陣 事務所帰着
15:00 栗原市災害本部会議出席
- 7/28 09:15 **第3陣(2名)** 栗原市着
10:30 栗原市災害本部会議出席
13:16 第2陣 事務所帰着
- 7/29 09:50 **第4陣(2名)** 栗原市着
13:50 第3陣 事務所帰着
14:00 栗原市災害本部会議出席



栗原市役所内における情報収集、TEC-FORCEの排水ポンプ車運用支援などを実施

TEC-FORCE(テック・フォース)、排水ポンプ車の活動状況(照越川)

TEC-FORCE(テック・フォース)

延べ 9人を派遣
7/27 05:30~

○支援内容

- ①排水ポンプ車による内水排除
- ②現地活動状況の映像配信
- ③現地状況調査・技術支援

○時系列(TEC-FORCE)

- 7/27 05:30 **第1陣** 栗原市着
(応急対策班 情報通信班 計2名)
08:30 栗原市災害本部会議出席
10:30 Ku-SAT現地映像発信
16:18 **第2陣** 栗原市着
(応急対策班 計1名)
17:11 第1陣 1名事務所帰着
17:15 上流河川の被災状況や浸水状況を確認
20:48 第1陣 1名事務所帰着
- 7/28 09:24 **第3陣** 栗原市着
(応急対策班 計2名)
13:16 第2陣 1名事務所帰着
15:17 **第4陣** 栗原市着
(被災状況調査班 計2名)
16:00 決壊箇所にて県と打合せ
16:25 栗原市危機管理監と打合せ
17:55 第4陣 2名事務所帰着
21:13 **第5陣** 栗原市着
(応急対策班 計1名)
22:15 第3陣 2名現地出発
- 7/29 13:50 第5陣 1名事務所帰着
14:30 **第6陣** 栗原市到着
(情報通信班 計1名)



排水ポンプ車稼働状況(H25年7月27日)



排水ポンプ車稼働状況(H25年7月28日)



排水ポンプ車稼働状況(H25年7月28日)



排水ポンプ車稼働状況(H25年7月29日)

災害対策機械

排水ポンプ車 3台

30m³/min × 2台、60m³/min × 1台

※25mプールを約150秒で排水可能。

Ku-SAT 1台 を派遣

○時系列

- 7/27 07:45 排水ポンプ車① 稼働
10:30 Ku-SAT現地映像配信
11:30 排水ポンプ車② 稼働
17:00 排水ポンプ車③ 稼働
21:05 排水作業中止
(伊豆沼が規制水位に達したため)
- 7/28 13:41 ①②③稼働再開
19:00 排水活動継続中

Ku-SAT設置状況



<総排水量>

排水開始から29日19時まで(継続中)

約25万m³(25mプール 約840杯)